流山市長　　井崎　義治　様
流山市議会議長　坂巻　儀一　様
流山市教育委員会教育長　田中　弘美　様

公立幼稚園の廃園方針の見直しとこどもたちの学びや生活の基盤をつくる公立幼児教育施設の存続を求めます。

趣旨

- 公立幼児教育施設の存在は、市（教育委員会）が幼児教育に責任を持つという姿勢の表れにもなります。幼稚園や幼保連携型認定こども園など、何らかのかたちで公立幼児教育施設が存続されることを求めます。
- 発達に課題のあるこどもや外国籍のこどもも普通に受け入れてきた附属幼稚園の実践を正当に評価し、小学校へとつながる架け橋期の教育の充実に向け、学びや生活の基盤を育む質の高い幼児教育の諸条件の一層の整備を求めます。
- 北部地域のまちづくりの視点からも、附属幼稚園と地域の結びつきは、継続的に営まれて蓄積してきた教育的な財産であり、流山の宝です。「文教地区江戸川台」の地域風土を維持し、守るためにも廃園方針の見直しを求めます。

趣旨に賛同していただける皆さま、署名にご協力下さい。

氏　名	住　所

公立幼児教育施設の存続を願う会有志